

令和7年度 伊豆地域公共交通活性化協議会 予算(案)

議案5

収入の部

(単位:円)

収入の部

款	項	目	金額	備考	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	6,052,804	【県負担金】	2,262,775
				【市町負担金】	2,177,663
				沼津市	334,231
				熱海市	152,326
				三島市	130,423
				伊東市	181,782
				下田市	207,593
				伊豆市	202,009
				伊豆の国市	64,843
				東伊豆町	186,042
				河津町	184,879
				南伊豆町	164,265
				松崎町	159,426
				西伊豆町	165,475
				函南町	44,369
				【交通事業者負担金】	1,612,366
				東海自動車（株）	920,422
				伊豆箱根バス（株）	403,722
				富士急シティバス（株）	288,222
				2 補助金	1 補助金
半島振興広域連携促進事業費補助金	1,000,000				
「交通空白」解消緊急対策事業	10,000,000				
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	40,340	令和6年度からの繰越金	40,340
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	75,217	【（株）東海バス】	75,000
				サイネージ通信料	
				【預金利子】	217
合 計			17,168,361		17,168,361

支出の部

(単位:円)

款	項	目	金額	備考	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	0		0
	2 事務費	1 事務費	101,000	サイネージ通信料	75,000
				振込手数料等	26,000
2 事業費	1 事業費	1 事業費	17,026,804	GT-FSの活用(サイネージ設置等)	0
				サイネージの維持に要する経費	834,804
				交通系ICカードのデータ活用	1,000,000
				交通系ICカードのデータ更新	792,000
				路線バスに接続する新たな地域公共交通の調査・検討	12,400,000
				事業者提案事業	2,000,000
3 予備費	1 予備費	1 予備費	40,557		40,557
合 計			17,168,361		17,168,361

	1 運営費	2 事業費	取組1 伊豆地域共通		取組2 半島地域		取組3 過疎地 域、中山	取組4 観光面	計
			GT-FSの 活用(サイ ネージ設 置等)	サイネー ジの維持	交通系IC カードのデ ータ活用(バ ス路線再 編等)	交通系IC カードの データ更 新費用	路線バス に接続す る新たな 交通手段 の検討	観光面の 取組(事業 者提案)	
国 新規	0	11,000,000	0	0	0	0	11,000,000	0	11,000,000
交通空白 解消	0	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	0	10,000,000
半島振 興	0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
インバウ ント	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県	13,000	2,249,775	0	269,108	500,000	264,000	550,000	666,667	2,262,775
市町	13,000	2,164,663	0	183,996	500,000	264,000	550,000	666,667	2,177,663
沼津市	1,000	333,231	0	80,250	62,500	34,531	68,750	87,200	334,231
熱海市	1,000	151,326	0	0	0	42,926	0	108,400	152,326
三島市	1,000	129,423	0	44,546	0	24,077	0	60,800	130,423
伊東市	1,000	180,782	0	20,800	0	45,382	0	114,600	181,782
下田市	1,000	206,593	0	8,800	62,500	18,876	68,750	47,667	207,593
伊豆市	1,000	201,009	0	8,800	62,500	17,292	68,750	43,667	202,009
伊豆の 国市	1,000	63,843	0	0	0	18,110	0	45,733	64,843
東伊豆 町	1,000	185,042	0	0	62,500	15,259	68,750	38,533	186,042
河津町	1,000	183,879	0	20,800	62,500	9,029	68,750	22,800	184,879
南伊豆 町	1,000	163,265	0	0	62,500	9,082	68,750	22,933	164,265
松崎町	1,000	158,426	0	0	62,500	7,709	68,750	19,467	159,426
西伊豆 町	1,000	164,475	0	0	62,500	9,425	68,750	23,800	165,475
函南町	1,000	43,369	0	0	0	12,302	0	31,067	44,369
事業者	75,000	1,612,366	0	381,700	0	264,000	300,000	666,666	1,687,366
東海自 動車	75,000	920,422	0	266,200	0	132,000	300,000	具体化した 後に負担 額が決定 (現時点で は3事業者 で按分)	995,422
伊豆箱 根バス	0	403,722	0	49,500	0	132,000	0		403,722
富士急 シティバス	0	288,222	0	66,000	0	0	0		288,222
伊豆箱 根鉄道	0	0	0	0	0	0	0		0
伊豆急 行	0	0	0	0	0	0	0		0
ふじさん 駿河湾	0	0	0	0	0	0	0		0
JR東日 本	0	0	0	0	0	0	0		0
協議会 (予備費)	217	40,340	0	40,340	0	0	0	0	40,557
計	101,217	17,067,144	0	875,144	1,000,000	792,000	12,400,000	2,000,000	17,168,361

1 概要

観光地や交通空白地において、持続可能な交通手段を維持確保する必要があることから、地域の事業所（宿泊施設、各種学校等）が保有する送迎車両の現状を調査することにより、潜在的な輸送資源として活用できないか可能性を調査する。

2 調査事業の背景

- ・バスやタクシーの減少や運転手不足等により、住民の移動に不便を生じている。また、増加する観光需要に対して移動手段の確保も課題となっている。
- ・有効な対策の一つとして、共助型交通をはじめとする公共ライドシェアが考えられることから、様々な業種の関係者が連携し、その地域にある資産や人材を効果的に活用できないか調査を行う

3 事業内容（案）（県予算で実施を計画）

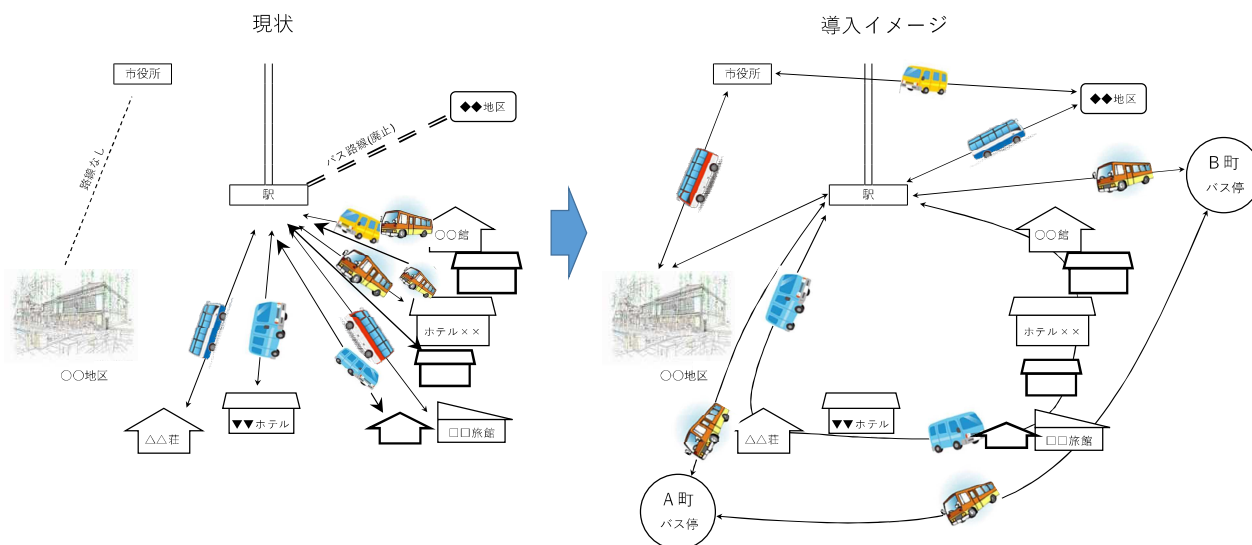
鉄道駅やバス停の交通結節点で、乗降する旅行客を対象とした事業所（宿泊施設等）の送迎について、宿泊施設等のグループによる送迎を導入・効率化するとともに、余剰車両活用による自治体や団体等による公共ライドシェア等の導入についてモデル調査を行う。

多様な地域交通資源活用調査事業費

事業費	10,000 千円
調査地域	賀茂地域等（下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町での広域を想定、観光地であり過疎地である地域）
調査対象	・ホテル・旅館業者の送迎車両 ・各種学校（自動車学校等）のスクールバス ・福祉施設・温浴施設等の送迎車両 ・上記施設に所属する運転手 等
調査等の内容	・共同運送に対するホテル・旅館業者等の意識調査 ・導入可能地域の洗い出し ・競合可能性のある交通事業者等ヒアリング ・利用者（移動困窮者等）アンケート ・路線検討（市町またぎ、経由施設） ・関係自治体による検討会の実施
実施主体	伊豆地域公共交通活性化協議会（予定）
費用負担	全額県負担金のため市町及び事業者負担なし（事業実施への協力のみ）
備考	本調査の手法や調査データを参考に、他の観光地や過疎地域にも応用・展開するモデル調査とする。

【導入イメージ】

- ・バス（自治体所有、学校用、宿泊施設等の送迎バス）の活用、運転手の確保
- ・貨客混在輸送、同方向への乗り合い輸送による地域交通の確保・活性化



（参考）制度改正により、使いやすくなった公共ライドシェア等の例

観光地における宿泊施設の車両の共同使用の促進

- 宿泊施設が所有している車両について、使用されていない時間帯に自治体等自家用有償旅客運送の実施主体に提供し、ホテル間の運送や地域住民等の運送に活用することが可能であることを通達上明記



「時間帯による空白」の概念の取込み

- 「交通空白地」の目安を数値で示すとともに、夜間など「時間帯による空白」の概念を通達上明記

